

主任保育士等研修 開催要綱

趣旨 経験を重ねた保育者として、また主任保育士等として、自己の保育を振り返ります。
主任保育士等の役割として求められるのは、直接保育ではありません。人材育成や業務改善、地域との連携等、多岐にわたる業務について理解を深め、自園のより良い職場環境について考えることを目的に開催します。

研修のポイント!

主任保育士・主幹保育教諭の役割におきあえます

日頃なかなか意識できない「保育の要」である自らの役割について、2日間の研修全体をとおして、様々な角度からじっくり考えることができます。

こどもの健やかな育ちを支える、よい保育環境を考えます

保育の環境構成における人的環境(=人材育成)、物的環境(=安全で適切な環境)、社会的環境(=地域との連携)について学びます。

自園の強みと改善課題を見出すことができます

研修では、グループ討議やグループ演習を何度も行います。他園の状況を知ることで、自園の強みや見えていなかった課題に気付けるようになります。

開催形式

集合

対象

主任保育士、主幹保育教諭等

定員

各35名

※申込み多数の場合は、一事業所あたりの受講者数を制限させていただく場合があります。

日程・会場

- ①令和7年 8月28日(木)～8月29日(金)
 - ②令和7年10月16日(木)～10月17日(金)
- 札幌市/かでの2.7 8階 820研修室

研修費用

4,000円(共通教材費)

申込期間

- ①令和7年 6月10日(火)～7月8日(火)
- ②令和7年 8月8日(金)～9月9日(火)

受講可否

- ①令和7年 7月14日(月)までにご連絡します。
- ②令和7年 9月16日(火)までにご連絡します。

下記期間は、本会入居ビル(かでの2.7)臨時休館となるため、その間、本会職員体制を縮小しての対応となります。
各種お問合せ等に時間を要する場合がありますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

臨時休館期間 令和7年9月17日(水)～9月26日(金)

プログラム

	日程・時間	研修科目	研修内容
1 日 目	9:45~10:15	受付	研修費用の支払い
	10:15~10:30	オリエンテーション	日程、資料等の確認
	10:30~12:30	講義1 「保育所等における主任保育士等の役割を考える」	<p>保育をめぐる動向と北海道内における施策の実施状況について、確認します。</p> <p>職員育成や現場の要とされる主任保育士等の職場内における存在について、再認識します。</p> <p>また、「こどもを尊重する」ことや「こどもの人権擁護」について、改めて意識を高め、自身の保育を振り返ります。</p>
	12:30~13:30	休憩・昼食	
	13:30~15:30	講義2・討議1 「安全管理と安全教育の重要性」	<p>保育現場における事故防止や安全管理について、再確認します。</p> <p>さらに、こどもが危険から身を守ることを学び、自らの力で安全に行動するための安全教育について学びます。</p>
2 日 目	9:30~11:30	講義3・演習 「保育の質の向上と人材育成」	<p>保育所保育指針「第5章 職員の資質向上」では、保育の質の向上を図るための人材育成が必要とされており、リーダー的な立場にある主任保育士等は、後輩の指導・育成を担う大切な役割を担っています。</p> <p>人材育成の一環である園内研修の意義や実施のポイントなどを体系立てて学ぶことで、保育士一人ひとりの持ち味を活かした、より良い保育について学びます。</p>
	11:30~12:30	休憩・昼食	
	12:30~14:30	講義4・討議2 「保育所等と小学校との連携 ～連続したこどもの育ちを支えるために～」	<p>こどもの発達や学びが途切れることなく連続したものとするために、入学に向けて必要な連携を理解します。</p> <p>また、地域における保幼小の連携について、重要性を再認識するとともに、自地域の連携のあり方を考えます。</p>
	14:30	閉講	

本研修は、北海道の委託を受け実施します。